

随意契約理由書

1 業務名称

大阪市公金収入報告書データ化システム変更業務（金融機関統合対応）

2 契約相手

T I S株式会社

3 随意契約理由

十八銀行（金融機関コード：0180）と親和銀行（金融機関コード：0181）の合併により、十八親和銀行（金融機関コード：0181）を新たな収納代理金融機関として対応していくため、OCRシステムの設定変更が必要である。

T I S株式会社は、大阪市公金収入報告書電子計算機処理業務の受託業者であり、同システムを所有している業者であることから、本業務を遂行できる唯一の業者であり、同社を特名として随意契約を行うこととする。